
開講科目名：会計学特別研究（財政学）2年 （8単位）
開設年次：2年
開設学部：会計学研究科博士前期課程会計学専攻
担当者：片山 和希

《授業の概要》

【授業の目標】

財政学の研究領域でテーマ設定を行い、そのテーマについて研究を進め修士論文を完成させることが目標です。

【授業の概要】

この授業では、財政学の重要な研究課題を取り上げて研究します。国家財政だけでなく地方自治体の財政を扱います。

研究課題・テーマを適切に選択し、論文に自らの考えをまとめあげていきます。財政学の研究領域において議論となっているテーマを、テキストの輪読や討論・議論を通じて理解していきます。そして、設定した研究テーマについて、適宜に発表、レポート提出等を行い、修士論文の完成に向けて研究作業を進めていきます。

【評価方法】

レポート・小論文の出来、報告・発表の出来、出席・授業態度、授業時発言等で総合的に評価します。試験を行う場合もあります。

これに加え、修士論文への取組とその出来もふまえて総合的に評価します。

授業には3分の2以上の出席を必要とします。

担当放棄、提出物無、無断欠席が多い等の場合、単位修得はできません。

《テキスト》

適宜提示します。

《参考書》

適宜提示しますが、さしあたり次のものをあげておきます。

神野直彦（2007）『財政学〔改訂版〕』有斐閣。

重森暁・鶴田廣巳・植田和弘編（2009）『Basic現代財政学〔第3版〕』有斐閣。

片桐正俊編（2014）『財政学〔第3版〕』東洋経済新報社。

池上岳彦編（2015）『現代財政を学ぶ』有斐閣。